

2017年10月16日(月)

10:00～17:00
(開場9:30、昼食休憩12:30～13:30)

ホワイトカラーのための

職場の問題解決実践スキルアップ講座

取り返しのつかない事態になる前に『あなたの職場はなぜ問題ばかり起きるのか?』の著者に学ぶ



講師 **別所 栄吾氏** BCL 代表取締役、国際ディベート学会公認 ディベートトレーナー

1969年神奈川県生まれ、拓殖大学政経学部卒業。92年日本生産性本部入職、衛星放送(JC-SAT)による企業向け教育番組制作を始め、経営者、管理者、新入社員、ディベート能力開発シリーズなどの教育用ビデオ教材、CD-ROMで学ぶ経営診断マニュアルなどの開発と研修に従事。99年産業ディベート開発センター長(現・知の技術研究開発センター)、ディベート、プレゼンテーション研修等のプログラムを開発、多数の講師養成を図り事業を拡大させる。2003年3月同本部 経営アカデミー 人的資源管理コース修了。07年1月同本部退職 同年2月現職。独立1年目より平均165日/年の研修を実施。2013年～14年拓殖大学客員教授。著書に「あなたの職場はなぜ問題ばかり起きるのか?」「会議は長いのになぜ何も決まらないのか?」「あなたの話は、なぜ伝わらないのか?」(以上、日本経済新聞出版社)、「成果主義を活かす自己管理型チーム」(共著、同)などがある。日本生産性本部経営アカデミーマスター(人的資源管理)、関西生産性本部パートナーコンサルタント、国際ディベート学会公認ディベートトレーナー、厚生労働省認定産業カウンセラー。

会場

丸の内オアゾ(OAZO)丸善3階 日経セミナールーム
東京都千代田区丸の内1-6-4 TEL 03-6256-7352(会場直通)

受講料

34,560円(消費税を含む)

セミナーのねらい

あなたの職場は、なぜ問題ばかり起きるのか?その原因は、次の4つです。

1. 気づかない
2. 孤軍奮闘して、周囲を巻き込めない
3. 問題や原因が複雑で、手がつけられない
4. あきらめなければ解決するのに投げ出してしまう

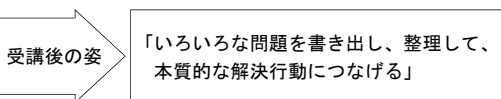
まず、あなたや周囲は、問題だと思っているのに、問題に気がついていない人がいます。長年の問題は、少々不自由でも我慢でき、次第に気づかなくなります。最大の問題は、このように感覚が麻痺してしまうことです。

次に、問題であると感じ、自分の担当の問題は解決しても、それを周囲に広めたり、協力しあうことが面倒に進まない。みんなも行動すればよいにと思っても行動に移せないことです。

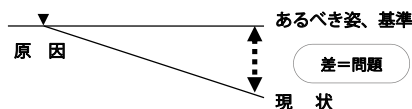
3番目は、問題には気づいていても、何から手をつけたらよいか、わからない…。対策がまとまらない。周囲に説明しても、他人事だと思っていることです。

最後は、解決行動の成果がすぐでない、「無理だ」とあきらめてしまう。そして、できない理由や言い訳ばかりで、先に進めないことです。

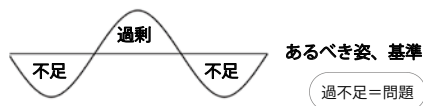
この講座では、職場の問題に気づくところから、本質的な問題(イシュー)の発見、原因の探求、抜本的な解決策を具体的に考えます。演習を通じて、問題解決の段取りと「やりきるスキル」を身につけます。



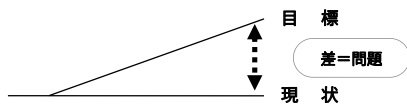
1. 見える問題：基準からの逸脱



2. 探す問題：基準からのバラツキ



3. 創る問題：目標達成のプロセス



● プログラム

オリエンテーション

1 問題解決への基本的な考え方

- 1) 問題解決のステップと思考のスキル
- 2) 問題解決への心構え

2 問題解決のステップをA3用紙1枚でまとめる

3 問題把握

【演習】テーマ・トピック選定

4 問題とゴールを整理する

【演習】問題を明確にして、ゴール・目標を設定する

5 原因の追究と解決策の検討

【演習】例：販売計画が予定どおり進まない
職場の常識やルールを守れない人がいる
報連相が不足している

6 解決策の評価と今後の計画

- 1) 評価(SEE)と定着のための今後の計画(PLAN)
- 2) マニュアル(標準化)の作りかた

7 まとめ

備考

講師著書『あなたの職場は、なぜ問題ばかり起きるのか?』(日本経済新聞出版社)を呈呈します。